



金 鶏

令和4年2月22日
金沢小学校
学校便り No.17
(文責 内藤)

児童会 6年生から5年生へ

学年末が近づき、5年生は児童会役員選挙を行い、児童会長はじめ、新しい三役が決定しました。その後、各委員長も決まりました。

6年生は最後の大仕事、児童総会を開催しました。ともに、コロナ禍のため、オンラインで各教室と中継しながら行いました。

今年の6年生はアイデアが豊富で、自分たちで工夫し、しっかり活動をしていました。今年のようなすばらしい児童会の伝統を、5年生中心に受け継いでさらに発展させてほしいなあと期待しています。



上3枚は児童会選挙の様子です。児童会室から中継し、演説を聴くのも、投票も教室で行いました。

下3枚は児童総会の様子です。



オンラインのありがたさ



コロナ禍だからということもあるでしょうが、金沢小ではオンラインの授業の体制整備がととても進みました。欠席してもクラスの人々と繋がって授業をしたり、担任の先生が休んでも家から授業をしたりと、1年前なら考えられないようなことができています。ありがたいことです。

「まん延防止等重点措置」延長

対策を徹底して行う、がまんの2週間

まん延防止等重点措置が適用されてから、コロナ対策には万全を期して取り組んできたつもりです。子どもたちもお互いに声を掛け合ったり、やりたい活動も我慢したりしてがんばってきました。しかし、コロナの勢いはなかなか収まらず、3月6日まで延長されることになりました。ここで、食い止められるかどうか、この2週間が勝負のようです。

長野県教育委員会では、小学校の感染が高止まりしており、対策の強化が必要であるとの見解を出しました。学校で感染が拡大した事例では、「症状が軽いため登校した」「休み時間に密になったりマスク着用が不十分だった」「学級を越えた行き来」「歯磨き」等があげられています。そこで、今までの対策に加え、特に力を入れていくことは以下の4つです。



1 他の学級との交流や接触機会はできる限り減らす

本校では児童会課外活動は中止し、休み時間での接触がないように配慮しています。



2 児童や家族に一人でも症状がある場合は登校しない

軽い症状でも陽性が確認されています。少しでも心配な場合はご相談ください。



3 分散登校、対面授業とオンライン授業の併用などの実施

本校は人数が少ないため、分散登校は現時点で必要ないと考えていますが、オンライン授業にはいつでも対応し、休んでいる間も学習を続けられるよう配慮します。



4 迅速な受診・検査

迅速な受診・検査により、感染拡大の防止に繋がります。症状が軽くても是非ご協力ください。

コロナ禍でも楽しい授業を工夫！

こんな状況の中でも、対策をしても子どもたちが楽しく取り組める授業にしようと、先生方もがんばっています。



1・2年生の音楽では曲に合わせてリズム打ちをしています。
上2枚は1年生の様子。足を踏みならした膝を打ったり手拍子をしたり。ものすごく張り切って足を高く上げている様子からも、どんなに楽しんでいるかわかりますね。「もっとやいた〜い」と音楽の渡部先生にお願いしている1年生でした。

下は2年生。担任の先生がものすごく楽しそうだったので思わずパチリ。子どもたちもとても張り切っていました。

本年度も残りわずかとなりました。まどめをしっかりと、次年度へ向けての準備をしていきたいと思います。